

### 2021年度活動報告・2022年度活動計画

# 関連産業振興委員会

関連産業専門委員会 (傳法 昌幸) 学術専門委員会 (保坂 健一) 研修・連携専門委員会 (村地 正行)

2022年6月3日

関連産業振興委員会 傳法 昌幸

# 目次

- 1.関連産業振興委員会の概要
  - 1.1. 関連産業振興委員会の役割・方針
- 2. 2021年度 活動報告
  - 2.1. 関連産業振興委員会
  - 2.2. 教育・研修・交流専門委員会
  - 2.3. 学術専門委員会
  - 2.4. 地域・連携専門委員会
- 3. 2022年度 活動計画
  - 3.1. 組織変更
  - 3.2. 運営委員会
  - 3.3. 関連産業専門委員会
  - 3.4. 学術専門委員会
  - 3.5. 研修・連携専門委員会

## 1.1 関連産業振興委員会の役割・方針

- 全体の運営を取りまとめる運営委員会のもと3専門委員会を置き、経済環境、技術環境等の外部環境の変化に柔軟かつ迅速に対応し、JIRA関連産業(モダリティ機器、ソフトウェア、周辺機器、関連用品、関連工事、測定管理、保守サービス等)の発展振興のための施策を企画、推進する。
- JIRA画像医療システム産業ビジョン2025を受けて、関連産業振興委員会として 今後3か年に以下の事業活動に注力し、コロナ禍で活動の制限を受けている最中 、実現が可能な内容に絞って活動展開を図る。
  - WEBを含めた委員会活動を通じて地方企業が参加し易い様に連携を図り、会員企業の拡大に繋げる。
  - 医療法改正と医師働き方改革をチャンスと捉えて新たな製品、サービスを提供できるよう情報を共有する。
  - **JSRTとの連携強化**により、線量管理、感染予防の様々な課題に対して産業側 としての解決推進を図る。
  - **AI等の新たな技術分野**に対して、JSRTと連携しながら議論を深める機会を設け、これらの新技術が、関連産業企業にとってどのような影響が生ずるか検討する。
  - 委員会内の役割分担を明確にし、世代交代も含め委員会活動の活性化を図る。



# 2021年度 活動報告

### ■ 2.1 関連産業振興委員会

#### <講演>

「診療放射線技師法改正について」 経済部会 鍵谷部会長

#### <講演ビデオ視聴>

「医療機器事業者のための新型コロナ感染症対策医療安全セミナー」 (8月23日開催)の視聴・大学病院における管理や対策を紹介 谷口正洋 氏(元信州大学医学部附属病院放射線部/技師長)

#### <講演>

「JIRA活動への取り組み」 JIRA業務執行理事 稲葉様

- ・活動基本方針・重要課題・事務局運営方針・コロナ禍支援
- ・画像診断とともに「その先へ」

#### <講演>

「2021RSNAに参加して」 ㈱クライムメディカルシステムズ 山本 委員

・出国・入国の手続き、現地の様子、帰国後の移動など報告

#### <講演>

「委員会の歴史」トーレック㈱ 佐藤 業務担当理事



# 2. 2021年度 活動報告

### ■ 2.2 教育・研修・交流専門委員会

JIRA関連産業の拡大発展のための有用な教育・研修を企画運営し、 企業間の健全な情報交換、技術紹介や人脈交流等のイベントを企画、推進 する。

● コロナ禍影響と人員不足のため、企画が行われなかった。

#### 予定の企画

- (1) 4 月:ITEM研修会
- (2) 6月:活動報告会
- (3) 7月:標準化部会サイト設備設計グループ研修会



# 2. 2021年度 活動報告

### ■2.3 学術専門委員会

日本放射線技術学会(JSRT)との連携を主体に事業を推進する。

- 総合学術大会、秋季学術大会、東京支部大会(春、秋)での共催イベントの企画運営を行った。
  - (1) 第77回JSRT 総会学術大会[2021年4月15日~4月18 現地開催、4月28日~6月3日 Web開催] JIRA ワークショップ:「PACS更新における勘所」
  - (2) 第18回JSRT東京支部 関連施設見学会を、初めてのWeb形式で開催 2022年1月25日(火) 18:30~19:30 富士電機株式会社 東京工場【放射線計測器工場】 東京支部会員および JSRT 会員限定(無料)
  - (3) 第49回JSRT 秋季学術大会 [2021年10月15日~17日] JIRA ワークショップ、JIRA 発表会、機器展示協力
  - (4) 第17回JSRT東京支部-JIRA ジョイントミーティングは、開催環境が整わず中止
  - (5) JIRA トピックス寄稿 [毎月] JSRT 学会誌への寄稿に対する原稿募集を行う



## 2. 2021年度 活動報告

### ■ 2.4 地域連携専門委員会

各地域の会員企業の活動への参加と連携を拡大するため、地域においての 研修会(見学会・講演会)を企画・運営する。

● 研修会(見学会・講演会) はコロナ禍の影響で困難であったが、

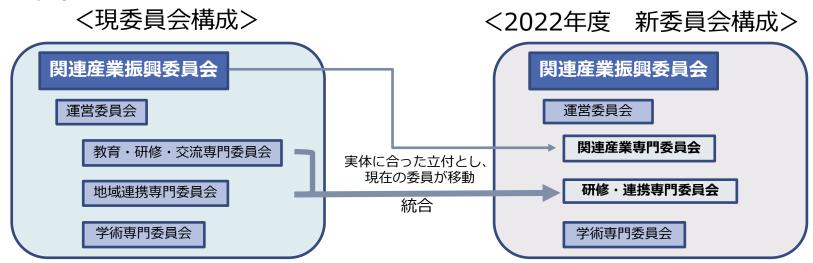
開催可能なWEB形式でのセミナーを実施した。

#### 11月: JIRA地域連携セミナー(Web形式) 「手術支援ロボットを用いた最新の医療と画像診断」

- ◎講師
  - ①「手術支援ロボットの現在・過去・未来」 ニューハート・ワタナベ国際病院 副院長 石川紀彦氏
  - ②「第四次産業革命と医療」ニューハート・ワタナベ国際病院総長 渡邊 剛氏
  - ※手術支援ロボット医療で著名な医師の解説を発信。
  - ※会員企業、非会員、招待者含め、約70名の参加。



#### ■ 3.1 組織変更



#### ● 構成変更目的

- ✓ 時代の変化(活動方法・地域性)への対応
  - 参加者、講師、会場の場所にとらわれないWEB中心へ活動シフト
- ✓ 専門委員会を統合し、実活動できる人材を確保して活動の継続、活発化をはかる
- 研修・連携専門委員会(新統合専門委員会)
  - ✓ 会員企業に対して、医療関係を中心にした幅広い分野に関しての情報発信を行う。
  - ✓ 会員相互の交流および他団体(技師会、アカデミア、他医療業界、行政など)との連携を図る 活動例
    - ITEM研修会(毎年4月)
    - アカデミア関連の企画(1回/年)
    - 企業関連(異業種含む新技術など)の企画
    - 関連産業振興委員会および当専門委員会への会員企業の新規登録の勧誘



#### ■ 3.2 運営委員会

各専門委員会の活動状況等の情報共有を行い、各専門委員会が抱える課題解決について協議する。

#### ■ 3.3 関連産業専門委員会

会議体でない関連産業振興委員会を、新たに委員会内に「関連産業専門委員会」とし、2022年4月1日より新しい専門委員会として活動を開始する。

※関連産業振興委員会メンバーを「関連産業専門委員会」へスライド

#### 活動内容

- ・政策企画会議・各専門委員会からタイムリーな情報提供
- ・会員の関心のある話題について情報提供
- ・課題の創出



#### ■ 3.4 学術専門委員会

引き続き日本放射線技術学会(JSRT)との連携を主体に事業を推進する。 これまでの活動を継続し、総合学術大会、秋季学術大会、東京支部大会(春・秋) での共催イベントの企画運営を行う。以下を重点項目として推進する

#### ✓ 日本放射線技術学会(JSRT)との関係強化

JSRT学会でのJIRA発表会、JIRAワークショップ等の活動を通じて、学会メンバーとの関係を築き、認知度をさらに上げていく。

AI等の新しい技術分野に対して、JSRTと連携しながら議論を深める機会を設ける。

#### ✓学会時のJIRA発表会、JIRAワークショップの活性化

機器展示への集客プロモーション目的で、機器展示のリンクを含め相乗効果を出 せるよう仕掛けを作る。



- 3.5 研修・連携専門委員会(新設)
  - ●発足の経緯

従来の「教育・研修・交流専門委員会」と「地域連携専門委員会」を統合し、 目的と役割を継承し新専門委員会として活動を開始する。

(発足日:2022年4月1日より)

#### ●委員会の目的

- ◎会員企業に対して、医療関係を中心にした幅広い分野に関しての情報発信を行う。
- ◎併せて、会員相互の交流および他団体(技師会、アカデミア、他医療業界、 行政など)との連携を図る。

#### ●具体的活動計画

- ・研修会・講演会(2回程度、Web形式にて企画する)
- ・ITEM2023研修会(2023年4月、ITEM会場にて出展者の協力を得て実施)
- ・標準化部会サイトグループ研修会
- ・施設見学会(当面保留とする。コロナ収束後に改めて企画)
  - ※研修会・講演会テーマ案として以下の分野から選定する
    - ①最新の医療機器・医療技術の知識・動向
    - ②薬機法の動向、医療行政のトピックスの解説





一般社団法人日本画像医療システム工業会

Japan Medical Imaging and Radiological Systems Industries Association